

名港海運、主力の港運堅調で営業益2割増

Edited By LogisticsToday On 2019/05/10

名港海運が10日発表した2019年3月期連結決算は、主力の港湾運送部門を中心に取り扱いを伸ばし、本業の儲けを示す営業利益が21.5%増（前期比）の53億4800万円と増収増益。輸出の取り扱い高が自動車部品や機械類を中心に増加したほか、輸入は食糧が減少したものの、非鉄金属、油脂原料が伸びた。

■決算集計(見出し：年/決算期/四半期、[]：前年同期比、単位：百万円)	19/3/通19/3/3Q19/3/中19/3/1Q			
	期	間		
売上高	72,464	54,941	35,634	17,889
	[12.1%]	[14.6%]	[14.4%]	[16.3%]
営業利	5,348	4,312	2,663	1,412
益	[21.5%]	[35.4%]	[33.6%]	[35.5%]
最終利	4,372	3,568	2,232	1,247
益	[19.9%]	[33.1%]	[28.4%]	[21.6%]
売上高	7.4%	7.8%	7.5%	7.9%
営業利				
益率				

今期は愛知県飛島村で自社最大規模の物流センターの建設を進め、売上高732億円（1%増）、営業利益49億円（8.4%減）、最終利益40億5000万円（7.4%減）を見込む。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/341884>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.